

放課後等デイサービス自己評価表

令和 6年 1月 17日

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室スペースとの関係は適切であるか	<input type="radio"/>			部屋の広さと定員の関係は適切であるが、定員いっぱいではなく、少し余裕を持たせた人数での受け入れをしている。
	②	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			配置の人数は適切だとは思いますが、常勤職員の数を少し増やしたいと考えている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>		あまり段差のないようにしているが、バリアフリー化し過ぎるのも、子どもの成長の妨げになると考えているので、必要最小限にしている。
業務改善	④	事務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			誰でも業務改善に繋がる意見が言い易い環境づくりを心掛けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者等からの意向は、普段からの意思疎通により把握し、業務改善につなげている。評価表の活用については、今後さらに活用していきたい。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページにて、公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	まだ、第三者による外部評価を受けていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			職員に対し研修等の情報を伝え、必要な経費は事業所側で負担している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			モニタリング、アセスメントは定期的に行い、保護者からの意見もふまえ、計画書を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		<input type="radio"/>		アセスメント表はあるが、新たな知識や技術の導入も必要と考えている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		プログラムの立案は常勤職員が行い、細かな計画は他の職員の意見も取り入れている。どうしてもメンバーが固定してしまうので、立案、計画の幅を広くする方法を考える必要がある。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		固定化しないようにしているが、案の幅を持たせるために常勤職員を増やせればと考えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		複数の職員で計画を立てたり、案を出し合っ決めていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			児童個人に対して、必要だと思われる支援の中に、個別と集団活動の取り組みは取り入れている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		常勤職員で打ち合わせをして、非常勤職員へは、口頭説明とスタッフノートを活用することで伝達漏れがないようにしている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			各家庭へのノート等への記入時に、スタッフ間で振り返りを行っている。また、空いた時間で職員間で話をしたり、気になった事をスタッフノートに記入、後日のミーティングで話し合うようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を取っている。検証・改善につなげる為に、その都度話し合いをしたり、ミーティングをしている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			モニタリングは定期的に行い、状況によっては短期間で見直しをする事もある。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか		○		組み合わせるようにはしているが、まだまだ改善の必要がある。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			担当者会議には相応しい者が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		学校の先生とは、学校のお迎え時や、緊急な用事がある場合は電話をするなど、やり取りは出来ていると思う。保護者から行事予定表なども頂けている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	今のところ、医療的ケアが必要な児童は居られないが、来所した場合には、主治医と連絡を取るようになっている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	就学前に通われていた所と連絡を取り、様子などを聞いたり、現在の様子から、以前の対応について伺うようにしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	提供するようにしているが、もっと分かり易く纏められるように整理する必要がある。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			直接、助言や研修は受けていないが、保護者より支援センターで受けられた助言等を教えて頂いて、それを踏まえて支援している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	今現在、交流する機会を作ることは難しい。可能にするには、時間も人員も不足している。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	地域部会からお知らせがあれば、出来るだけ参加するようにしている。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時、LINE、定期的なモニタリングなど、保護者と連絡を取り合い情報共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングの研修や情報は、保護者に告知している。主に送迎時に対応方法などをお伝えしているが、実際に話し合う時間を設けるなど、改善する余地はあると思う。
		⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳、送迎時、LINE、モニタリングの時に、保護者と話し合い助言と支援を行っている。

保護者への説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	時々ではあるが、保護者を対象とした活動をし、保護者からも好評を得る事ができた。今後もいくつか計画中。機会が少ないので、もう少し出来れば良いと思う。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	苦情があった場合は、職員全員で話し合い対応するようにしている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	会報は毎月決まった時期に発行している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか		○	個人情報の取り扱いについて職員と話し、注意している。新しい職員に対しては、その都度、個人情報について伝えている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮しているか		○	職員の間で児童の対応や、保護者との意思疎通や情報伝達について、話し合うようにしている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民との挨拶や、行事で作成したモノを配ったりするが、行事に招待するまでには至っていない。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルは策定して周知している。記憶が曖昧になる事もあるので、今後は定期的に周知していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	コロナの影響もあり、思うように出来ていない。今年は訓練の機会を増やしていく予定。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	決まった職員が研修に参加し、そこで得た情報を、他の社員に伝えていくようにしている。全職員が研修に参加できるように体制を整えるのが課題。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	身体拘束が必要な児童が居ない事もあり、計画に記載するまでに至っていないが、その場合は、保護者と話し合い、計画に記載することになっている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	今のところアレルギーによる医師の指示書がある児童は居ないが、必要な時は対応するようにしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか		○	報告書は作成していて、職員の誰もがみれるようにしている。